

チュチェ思想の祖国—朝鮮

タイ・チュチェ思想研究会書記
ワットナティ・プラープ

社会主義朝鮮は自己のすぐれた指導思想をもっています。

国際社会は、社会主義であればいずれも同じであると考えてきました。

しかし、前世紀の最後の年代に起こった政治的混乱はこうした見解を変化させました。

人々は朝鮮式社会主义を新たな目で見るようになり、他国の社会主义と区別される根本理由は朝鮮式社会主义がチュチェ思想を指導思想としているところにあると知るようになりました。

金日成主席が創始し、金正日総書記が豊富化させたチュチェ思想は人間中心の世界観であり、人民大衆の自主性、国と民族の自主性を擁護し実現するための道を科学的に示している自主時代の指導思想です。

国家建設と国家活動にチュチェ思想を徹底的に具現することにより、朝鮮民主主義人民共和国は搾取と圧迫が一掃され、人民があらゆるもの主人となり、すべてが人民に奉仕する人民の国、人民大衆中心の社会主义制度になることができました。

チュチェの祖国——朝鮮民主主義人民共和国で人民大衆は社会生活のすべての分野で主人としての権利を行使しており、社会主义的所有と集団主義原則が維持され、人民の利益と便宜が最優先、絶対視されています。

朝鮮人民は自己の実体験を通じてチュチェ思想の正当性と真理性を深く認識しており、チュチェ思想を指導思想として人民大衆中心の社会主义の道に沿って力強く前進しています。

平壌には世界でもっとも高い石塔（170m）であるチュチェ思想塔が朝鮮民主主義人民共和国の首都平壌の中心部に沿って流れる大同江畔に立っています。

塔のトップにある烽火は人間の運命開拓の道を示してくれるチュチェ思想とその勝利を象徴しています。

朝鮮労働党の賢明な指導の下に朝鮮民主主義人民共和国は人民があらゆるもの主人となり、人民のために奉仕する国に建設されました。

朝鮮民主主義人民共和国は社会主义の道をまっすぐに力強く前進してきました。

去る70余年間、朝鮮人民は一つの家庭のように互いに助けながら暮らしてきたし、今日、それは一つの習慣、生活となりました。

全朝鮮人民は自分らが国と社会の主人となっている朝鮮式社会主义を支持しています。

朝鮮ではすべての国家機関と病院、学校と休養所が人民に奉仕しています。

朝鮮政府は人民に無料で住宅を割り当てており、人民の生命と幸福な生活について責任をもっています。

社会主义朝鮮の始祖である金日成主席が人民を天のごとく見なしました。

金日成主席は回顧録「世紀とともに」で「『以民為天』——人民を天のごとくみなす、というのがわたしの持論であり、座右の銘でもあった。人民大衆を革命と建設の主人として信頼し、その力に依拠するというチュチェの原理こそ、わたしがもっとも崇敬する政治的信仰であり、まさにそれがわたしをして、一生を人民のためにつくさせた生活の本質であった」と述べています。

主席は人民大衆を尽きない力と知恵をもった全知全能の存在として見なし、歴史発展における人民大衆の地位とその役割をもっとも高い水準に引き上げました。

それでかつて抑圧され蔑まれてきた朝鮮人民が朝鮮民主主義人民共和国の尊厳ある公民として尊敬を受けています。

朝鮮労働党と政府のすべての路線と政策は人民のためのものであり、すべてが人民に奉仕しています。

この政策によって朝鮮社会は人権が十分に保障され、人々が世に羨むことのない幸せな生活をする社会として発展するようになりました。

金正日総書記は金日成主席のこの崇高な思想を継承し、その正当性は近代朝鮮の歴史によって証明されました。

金日成主席と金正日総書記の遺志通りに金正恩総書記は、工場と農場、漁場、科学研究機関、建設現場、学校、幼稚園、育児院と愛育院など、人民が暮らすところならどこへも訪ねています。

金正恩総書記の賢明な指導の下に朝鮮民主主義人民共和国は社会生活のすべての領域で飛躍を遂げています。

自力更生と自強力の精神を遺憾なく發揮してすべての経済部門で生産が成長し、人民生活の水準は日増しに改善されています。

朝鮮人民の美しい夢と理想はこの恵み深い社会制度下で必ず実現されるでしょう。

朝鮮労働党は人民の利益をもっとも重視する眞の人民の党であり、人民に奉

仕する朝鮮労働党の政治は金正恩総書記によって高い境地に達しました。

金正恩総書記は幹部らがどんな仕事をしようと、人民の利益と便宜を第一として思考し、いかなる環境の中でも彼らの尊厳と自主的権利を守るよう指導しています。

朝鮮人民が金正恩総書記の賢明な指導の下に朝鮮労働党の尊厳と威力を遺憾なく轟かせていくだろうと確信しつつ、タイ・チュチェ思想研究組織は太陽節110周年を迎える朝鮮人民に祝賀の挨拶を送ります。